

## 令和6年度の重点課題

## 【情意面での課題】

5年生男子 運動やスポーツをすることが、やや嫌い5.71% 嫌い0%

5年生女子 運動やスポーツをすることが、やや嫌い0% 嫌い15.38%

5年生全体 運動やスポーツをすることが、やや嫌い3.2% 嫌い6.5%であった。  
昨年度の結果と比べ、運動やスポーツをする  
ことが嫌いと回答した児童の割合が  
5.2%増加していた。

## 【体力面での課題】

DE判定の児童は、5年生全体の41.8%で  
あった。前年度と比較すると、23.9%増加し  
ていた。

また、50m走とソフトボール投げ以外の種  
目が男女ともに令和5年度の全国平均値を  
下回っていた。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

・始めの5分の流れをパターン化（整列→  
体操→縄跳び・鉄棒もしくはサーキット  
レーニング）することで、本時の活動の時  
間を確保しながらも継続した運動に組み  
込むことができるようにした。

・昨年度も、縄跳び、鉄棒を継続して取り組  
んだ。1年間継続して、体力の向上と縄跳  
びや鉄棒の技能の向上に繋がるとともに  
二重跳び、逆上がりが全校児童の70%以  
上できるように取り組んだ。

・体育集会で体づくり運動や縦割り班での  
外遊び、長縄大会を行ったりすることで楽  
しみながら運動ができる場を設けた。  
また、「外遊びDAY」として、週に2日、外遊  
びをする日を設定することで、運動をする  
習慣の定着を目指した。

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 15.12 | 22.80 | 29.24 | 45.33 | 45.96         | 8.77 | 156.48 | 23.96 | 56.05 | 第5学年 | 14.37 | 15.74 | 30.66 | 38.72 | 32.97         | 9.66 | 131.50 | 14.66 | 51.74 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 15.12 | 22.80 | 29.24 | 45.33 | 45.96         | 8.77 | 156.48 | 23.96 | 56.05 | 第5学年 | 14.37 | 15.74 | 30.66 | 38.72 | 32.97         | 9.66 | 131.50 | 14.66 | 51.74 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   | 女子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| 第5学年 | 79.05 | 17.57 | 2.03 | 1.35 | 第5学年 | 64.71 | 25.00 | 7.35 | 2.94 |

## 学校独自の意識調査

○運動をどのくらいしていますか？

|                   |     |                |     |
|-------------------|-----|----------------|-----|
| 1.ほとんど毎日(週に3日以上)  | 37% | 2.ときどき(週に1～2日) | 37% |
| 3.ときたま(月に1～3日くらい) | 16% | 4.しない          | 10% |

## 重点課題

## 情意面での課題

「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが好きです  
か？」という質問に対して肯定的な回答をする児童の割合は昨年度  
に比べて、男子は2.7%、女子は5.8%増加している。  
体を動かすことを前向きにとらえている児童が増えたが、女子の  
10%程度が否定的な回答をしていることが課題である。

## 体力面での課題

今年度、DE判定の児童は、5年生全体の34.9%である。昨年度と比較すると、  
6.9%減少しており、運動能力は向上してきていると考えられる。しかし、「握  
力」と「長座体前屈」、「20mシャトルラン」の3つの種目で男女ともに昨年度の  
県平均値を下回っていた。  
このことから、握力、柔軟性、持久力の向上を目指す必要があると考えられ  
る。

令和8年度の  
重点目標値

- ・握力、長座体前屈、20mシャトルランで全国平均値以上
- ・縄跳びの前まわしが1分間で連続70回と雲梯ができる児童が全体の70%以上

## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

情意面での課題の解決のために、達成感を感じられる授業づくりに取り組む。ICT機器を活用して  
動画を撮影して、自身の動きが経験を積むごとによくなっていることを実感できる場をつくったり、友  
達と活動の中で良かったところを褒め合ったりする場をつくったりすることで、自身の成長に目を向  
けることができる授業をつくっていく。  
体力面での課題の解決のために、体育の授業の始めに縄跳びもしくはサーキットの時間を確保す  
るようにする。縄跳びで持久力、サーキットでの雲梯などを通して握力の向上を目指す。

## 体育の授業以外で行う取組内容

学校独自の意識調査から、週に3日以上運動している児童が全体の4割を切っており、半数  
以上の児童が運動の習慣がついていないことが分かった。そこで、昨年度から始めた「外遊び  
DAY」を本年度も実施し、週に2日は休憩時間に外に行く時間を設けることで、運動をする習慣  
の定着を目指す。  
また、体力テストの結果から、柔軟性に課題があることも分かった。そのため、柔軟性の向上  
に繋がる体操を考案し、学校全体で取り組んでいく。